

*当プレスリリースは、デルタ航空ニュースサイト「NEWS HUB」に掲載された米国時間2月22日付け記事を、日本向けに翻訳・補足したものです。

2017年2月24日

デルタ航空、今秋受領予定の A350 型機の順調な組み立て状況を報告

【米国アトランタ、2017年2月22日】 - デルタ航空(NYSE:DAL)が、最新のワイドボディ機材として今秋導入予定の A350-900 型機は、現在フランスのトゥールーズにあるエアバス社の組立工場にて、着々と組み立てが進んでいます。今週は、一号機となる機体番号(シッパンナンバー)3501 機に、デルタ航空のロゴがあしらわれた特徴的なウイングレット*が取り付けられました。A350 型機材の塗装としてはユニークな配色となりました。

胴体部分、主翼、尾翼、およびその他の部品の大部分は、今年1月にトゥールーズに到着し始め、デルタ航空に全306席のワイドボディ機を納入完了するまでの数年がかりの作業と、1機目の最終組立の工程が始まりました。今後数ヶ月のうちに、ロールスロイス社製のトレント XWB(エクストラ・ワイド・ボディ)エンジン2基の取り付け作業が行われる予定です。また、内壁や頭上の荷物棚の取り付け、業界初となる個室タイプのビジネスクラスの座席「デルタ・ワン」スイートの設置など、内装の作業が進められます。そして初飛行の前に、機体の先端から尾翼部分まで、デルタ航空の塗装が施されます。

A350-900 型機材は、今年の秋に主に太平洋路線で運航が開始され、年内に5機を受領する見込みです。座席数は、「デルタ・ワン」スイートが32席、新たに導入予定のプレミアム・エコノミークラス「デルタ・プレミアムセレクト」が48席、エコノミークラス「メインキャビン」が226席の合計306席です。全座席に個人用機内エンターテインメントシステム「デルタスタジオ」をお楽しみいただける個人用モニターを設置し、高速通信を可能にする2ku技術を採用した機内Wi-Fiサービス、頭上には広い手荷物収納棚を設け、フルスペクトラムLEDライトを採用し、モダンな機内空間を演出します。

航続距離が長く、エネルギー効率の良い A350-900 型機は、今年末までに退役が予定されているボーイング 747-400 型機の後継機となります。デルタ航空は、国際線用ワイドボディ機材の更新計画の一環として、A350 型機材を25機発注しており、A330-900neo 型機も2019年から受領予定です。

添付写真: フランスのトゥールーズにあるエアバス社の組立工場にて、組み立てが進むデルタ航空の A350 型一号機、機体番号(シッパンナンバー)3501

*ウイングレットとは、航空機の主翼の先端に取り付けられる部品のことで、風の抵抗を抑えることにより燃料効率を上げる役割を果たします。現代的なウイングレットは、1973年に起きた石油危機に対応するために開発が進んだもので、様々な形状に進化を遂げてきました。

デルタ航空について

デルタ航空は年間約1億8,000万人以上の搭乗者数と広範なネットワークを持つ航空会社です。フォーチュン誌の「2017年世界で最も賞賛される企業リスト」の航空業界部門(2017 World's Most Admired Companies Airline Industry List)において、7年間で6度目の1位を獲得し、「世界で最も賞賛される企業」トップ50社にも選ばれたほか、米ビジネストラベルニュース誌調査で初の6年連続トップに選ばれました。デルタ航空およびデルタ・コネクションは、世界57カ国、323都市に向けてフライトを運航しています。米国ジョージア州アトランタに本社を置き、世界で8万人近い従業員を擁し、800機以上の主要機材を運航しています。航空連合(アライアンス)「スカイチーム」の創立メンバーであり、大西洋路線においてはエールフランス-KLM、アリタリア-イタリア航空、およびヴァージン アトランティック航空と共同事業を展開しています。アトランタ、ボストン、デトロイト、ロサンゼルス、ミネアポリス/セントポール、ニューヨーク(ラ・ガーディアおよびJFK)、ソルトレイクシティ、シアトル、アムステルダム、パリ(シャルルドゴール)、ロンドン(ヒースロー)、東京(成田)をハブ空港および主要マーケットと位置づけ、提携航空会社と合わせて一日に1万5,000便以上のフライトを運航しています。機内および空港での顧客エクスペリエンスの向上を目指し、空港施設や機内プロダクトの改善、サービス向上とテクノロジー導入に数十億ドルを投資しています。詳しくはホームページ delta.com をご覧ください。

<報道関係者お問い合わせ先>

デルタ航空太平洋地区広報部 岡田弘子 / 松元涼子

e-mail: APACCommunications@delta.com

日本語ニュースルーム <http://news.delta.com/japanese/news>

写真: フランスのトゥールーズにあるエアバス社の組立工場にて、組み立てが進むデルタ航空の A350 型一号機、機体番号(シブナンバー)3501

